

責任施工保証制度 保証書発行新記録

≡ 保証委員会 ≡



愛知県板金工業組合
発行所 市昭区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

保証委員会（大友委員長）

は二月十七日、県板会議室にて今年度最終の委員会を開いて委員会動向の総括と新年度に向けた事業計画を討議した。この日、名古屋地方は十二年ぶりの大雪に見舞われ交通は渋滞や通行止めで開会が心配されたが午後には回復して予定通り会議は進行した。

はじめに、大友委員長から「不況の厳しさは一段と強くなり我慢も限界にきている中で今年度に入り「保証書」発行件数は急速に伸びつつあり長い間の取組みに弾みがついて来た。責任施工制度に対する意識を加速させるため、委員各自が先陣を切って模範を示してほしい」と激励。

今年度、愛知県板の保証書発行実績数は二月末現在四十六件で、平成十年までの申請件数が四十四件であったので過去最高の新記録となった。

しかし北海道、青森、秋田、滋賀県板など年間一〇〇件を越す申請件数に比べ、愛知県板の組合員数からすれば、満足な数字にはまだほど遠い。

また申請者は各ブロックとも僅かな事業所だけに限られており全体的な取組みにはなっていないが、支部やグループが独自の勉強会や講習会を行って保証事業の輪が広がりを見せているのは頼もしい。

東三支部・豊川グループでは十二事業所がまとまり自費で日刊新聞や会議所会報に新聞広告を掲載して地域にPR活動を展開。尾張ブロックの一宮グループでは渡辺技研委員や佐藤常務理事が音頭をとり出資金を募って、宣伝用チラシを作成し講習会を開いて意識の統一を計り大きく事業展開を計ろうとしている。西尾支部では毛利常務理事と糟谷前支部長の呼び掛けでいち早く講習会を開き支部全体で取組み着々と成果を上げつつある。

また二村支部長の積極的なリーダーシップと大友委員長、吉田広報委員のバックアップにより東三支部全体で不況対策と四月から実施される住宅新法「瑕疵保証制度・十年保証の義務化」と絡め合わせた保証事業を進める一方、事情があつて県板に加入していなかった二十名の組合員が保証事業に賛同し推進するため新たに県板組合に加入。共に事業展開を出来る事は素晴らしいことである。

この様に先進した支部やグループには事業を理解し積極的に推進するリーダーの存在を見逃してはならない。

いずれにしても一般住宅工事に携わる板金業者が圧倒的多数だけに、地域別のグループや支部別による取組みが効果的であると共にブローカーやアウトサイダーを締め出し専門工業者が正しい受注とゆとりの生活を確保するためには「保証事業」を何としても円滑軌道に乗せなければならぬ。県板と保証委員会は講師派遣や資料提供など支援体制を整え要請を待ち構えている。同時に新年度には技研委員会と協議して「鋼板製屋根標準銅板製屋根標準・塩ビ雨樋・責任施工保証制度」四科目の資格講習を二日間で行う計画を進めている。愛知県板にはこれまでに四講習を受講して「保証制度適用の店」の看板を取得した事業所が四〇〇社ある。全体に共通した意識を持つ中で、この内せめて半分の二〇〇社が一年一件の保証申請をしたとすれば、たちまち業界トップに踊り出る。みんながその気になればそれほど難しい話ではないと思うのだが？

保証看板は飾り物ではない。利用する事により不況対策に役立つのでは無いのだろうか。

一日も早く全体による事業展開を期待したい。

今年度、技研委員会と進めて来たサイディング講習は三月三日の第五グループ実技講習ですべて終了する。

これまで欠席者なしの全員出席で終り、一〇二人の受講者一人一人の前向きな姿は今後とも好結果につながって行くだろう。

また新年度には「住宅用太陽光発電システム」の施工について板金業界の専門分野に取り込む方策を進めることにした。

委員会は予定時間を越えて協議が続き、新年度に向けきめ細かな委員会活動を目指すことで閉会となった。

屋根・壁のことならおまかせ下さい 高度な技術をもって確かな施工をします。

信頼できる責任施工保証制度 愛知県板金工業組合加盟店

10年間保証

※全日本建築板金保証センターが10年間の保証書を発行致します。

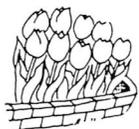
葺替え工事も適用

2,000万円まで家財保険適用!(10年間)

◎詳しくは左記の各加盟店までお問い合わせ下さい。

南東海金属 ☎(0533)86-5047	南足立板金工業所 ☎(0533)86-4564
宮井板金 ☎(0533)86-4735	南山口板金 ☎(0533)76-2885
南日豊製作所 ☎(0533)86-4014	南佐野板金 ☎(0533)85-1175
近藤板金工業所 ☎(0533)86-4034	平松板金 ☎(0533)72-3060
南バンテック ☎(0533)84-4863	南建造 ☎(05362)2-0851
小林板金製作所 ☎(0533)86-3243	南伸昌板金 ☎(05362)6-0107

▲東三支部・豊川グループが新聞に掲載した広告



第17回 \$研親会総会



▲あいさつする(株)池田商店 池田惣一社長

立春も過ぎた2月8日(火)9日(水)と、(株)池田商店の「\$ (エスアイ) 研親会」総会が開催されました。

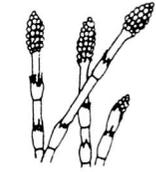
今回は、隔年で開催している見学勉強会を兼ねた総会の年に当たり(ちなみに昨年は地元ホテルでの総会) 淀川製鋼大阪工場と大蔵省印刷局への見学が企画されました。

名古屋駅西口に8時集合、バス2台に分乗(参加85名)、名神高速を大阪に向かった。途中、関ヶ原付近から雪が降り始めた。例年ならこの辺りは、一面雪景色のはずなのに今年は殆ど雪の無い景色だった。10時過ぎ、最初の見学地「大蔵省印刷局彦根工場」へ

着いた。琵琶湖の自然に囲まれた豊かな環境の中にあり、いかにもお礼を造っている様な物々しさは感じられない普通の工場に思えた。ホールに案内され印刷局の概要について説明があり、その中で始どの人が「造幣局」と「印刷局」とは同じだと思われている様だが、まったく関係の無い、独立採算性の組織で操業されていると聞き認識を新たにした。造幣局は日本国発行の、貨幣(硬貨)を製造している所で、印刷局は日本政府の印刷物、(国公債、貯金通帳、郵便切手、収入印紙、官報)などの印刷、製紙、出版を行いその中でも「日銀」より依頼を受けて日本銀行券の印刷が最も重要な業務で、彦根工場は西日本で使われる(お札)の製造を一手に担っている。工場内では一万円札の印刷が行われている最中で、大判刷の山がいくつも有るのには驚かされた。期待していた新二千円札の印刷はまだ予定にも無いそうで残念な思いを残し印刷局を後にした。次の見学地、大阪に向かったが市内で渋滞に合い40分程遅れて「淀川製鋼所大阪工場」へ着いた。淀川河口に位置した正門をくぐり、桜並木を通り工場内のホールへ案内され、概要説明

の後、ヘルメットとレシーバーを着けて、時間の都合上、我々に身近なラインだけの見学となった。まずヨドコウが、カラー鋼板業界日本一のシェアと技術力を誇る塗装ラインの説明に感心した。次に、建材部門の屋根、外壁材の加工、成型の様子を見る事が出来た。少し駆け足過ぎみの見学となったが最後に質疑応答の時間を取って頂き、中部新空港への働きかけの進みぐあいなどの質問が出た。

押され過ぎみのスケジュールの中、ヨドコウを後にし本日の総会場、琵琶湖グランドホテルに向かった。予定より少し遅れてホテルに到着し、直ちにコンベンションホールにおいて、第一部の17回総会に入った。総会に先立ち昨年度お亡くなられた方のご冥福を祈り黙祷が捧げられた。続いて、開会の辞が西春、(株)柴田飯金社長、柴田幸治幹事により宣言され、\$研親会、新代表幹事(前会長、平野弘氏病氣療養辞任により) 大府、フジ建材社長沼澤啓二氏の力強い新任の挨拶に続き、(株)池田商店社長池田惣一様挨拶され、議事に入った。昨年度の事業報告(総会及び5回の勉強会等)を、津島、ヤマナ商店社長山田平男幹事より報告され、次に会計報告を、中村、澤田飯金社長澤田隆一幹事より報告され、議事が終了



熱田南 伊藤

岡崎板金工業組合通常総会開催

平成12年2月20日、レク・ワールド岡崎にて平成11年度岡崎板金工業組合通常総会が開催された。午後2時、副組合長内山氏の開会の言葉より始められた。出席は組合員42名、委任状29名であった。高柳組合長の岡板組合の一年の総括の後、3名の新入会員が紹介された。(株)笠井板金工業所、エムテック、溝口板金の3事業所が入会された。優良従業員表彰では(株)尾花鋼機、(株)山清板金の両事業所の従業員の方が表彰された。議案審議では事業報告以下すべての議案は速やかに承認された。

翌朝、昨夜からの雪で一面銀世界、安全運転をドライバーにお任せしてホテルを出発、帰路についた。鈴鹿峠、名阪を経由し途中、鈴鹿の椿大社に参拝し4時半頃名古屋駅に無事到着した。時間が早いので希望者だけセントラルタワーの展望台に登り、今まで名古屋では見る事の出来なかった高所からの展望を楽しんだ後自由解散となった。

刈谷支部総会

刈谷支部の第三十六回総会が、二月十三日、三谷温泉ホテル三河海陽閣において開催された。組合員二十一名、来賓として、愛知県板金工業組合の吉田専務理事、西三板金連合会副会長の西俣氏、横山興業より一名の御出席を得ました。外山支部長の挨拶の後、吉田専務理事の県板の活動報告、西俣氏から、各講習会の参加、又、毛利会長を盛り立ててほしいとの事、続いて各報告が行われ、承認を得た。中でも、国民年金基金、太陽光発電について多くの意見が出た。総会の後は、生き残り



▲総会風景

刈谷 岩室

これからの住宅 体に優しい暮らし方

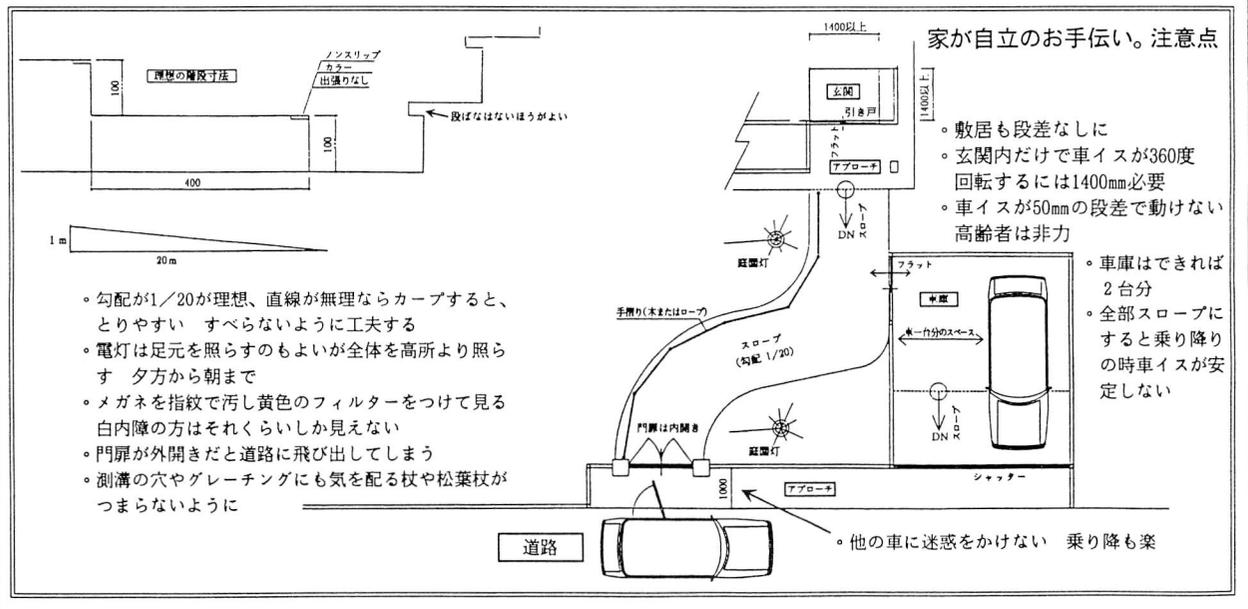
先日、上記の講演に出席する機会がありましたのでご報告します。

松下電工創建 専任コンサルタント高山みよこ氏によるものですが本年 4 月より介護保険がスタートします。それに合せ少しでもお役に立てばと思います。箇条書きでメモしましたので横書で読みにくいかもしれませんがお許しください。

- * 少子、高齢化は世界一 1980年 → 子供1.4人
- * 日本人人口126700000人 → 65才以上 → 2116万人 → 寝たきり → 200万人
- * 老人を支える割合は2000年 → 6人で1人 2015年 → 4人で1人 2050年 → 3人で1人
- * 一般の人はバリアフリーしか知らないストレスフリーやケアフリーも大切です
- ・バリアフリー → 屋内の危ない場所を取り除いてあげる
- ・ストレスフリー → 数字やスイッチなどわかりにくく、使いにくい場所や部分を使いやすくしてあげる
- ・ケアフリー → 介護だけでなく自立の手助けをすること。部屋から玄関 → 玄関から (門扉) 道路までお手伝い
- * 人は自分の家で暮らしたいできれば死にたい (家が介護のお手伝いやカバーをする)
- * 高齢者は光の明るさを健常者の 4 分の 1 しか感じない (電灯を 100w → 400w へ)
- * 影がないようにしてあげる (錯覚するとケガのもと)
- * 黄色っぽい電灯はやめる (白内障の人は黄色は白に見える)
- * 電灯は夕方から朝まで付けておく (夜中のトイレや何かあったときのため屋内の廊下や玄関から門扉や道路まで) 何かあったら電気代ではすまない
- * 車イスは玄関から門扉または道路まで 20 分の 1 の勾配が理想、取れなければカーブさせる (1 度ハウジングセンターへ行かれると勉強になるそうです)
- * 階段の高さ 100mm 踏面 400mm が好ましいが屋内は不可能に近い (ホームエレベーターか)

- * 階段は滑り止めをつけてあげる (段差なしで色つき奇数、偶数で色分け)
- * 外の手摺りは木製か太いロープがよい (金属では火傷や凍傷の原因)
- * 玄関は引き戸が良い (車イスではドアは開けにくい)
- * 車イスを玄関内で回転するには 1400mm 必要
- ★ 介護保険料、使用料の支払いが出来なければ同居してない子供からでも徴収する
- ★ 4 月からの保険料で現在寝たきりの 200 万人分しか無い (今後上がり続ける多分 1 日 1 円)
- ★ 社会保険同様に会社が半分負担する (給料から天引き)
- ★ 介護のためのリフォームに 20 万円しか補助がない (身障者には 50 万円)
- ★ リフォームを賢い人は早くする (定年退職した人に銀行は金を貸さない)
- ★ 介護保険は各地域で保険料がちがうしもっと詳しく知りたい方は今お住いの市町村の窓口へいかれると詳しく教えてくれる
- ☆ こんな情報もある、寝たきりの方が 200 万人とアルツハイマーで 24 時間介護の方が約 100 万人、1 人に対し介護する人が 3 人は必要となると約 1000 万人の人が介護することになる、自宅で介護している方も入れるとナント人口の 1 割以上の人がそれも成人が……好きで病気になる人はいないが、いかに健康が大事かわかる。そして介護する人の半分が介護でなく、ちがう仕事ができれば完全週休 3 日になる計算だそうです。健康保険、介護保険、生命保険、傷害保険、置き薬、健康食品、健康機器、健康補助機器等私たちはこういう事にいくらお金を使うのでしょうか。15~20 年後は収入の半分は保険料 (健康、生命) で飛んでしまうとさえいわれています。今後は予防医学がもっと重要になる。私も介護保険を支払う年齢、人の手を借りない健康な老人になることを祈りつつ。

東三 吉田



龍のおはなし

中国では龍は靈獣であり瑞兆(めでたいしるし)王権のシンボルにもなっている。北九州小倉南区の松尾神社には「夜這い龍」と呼ばれる彫刻があり左甚五郎の作と伝えられあまり良くできたせいか夜な夜な抜け出して近くの池に住む雌龍のもとへ通うようになり人に見られるのが恥ずかしいのかそのたびに山を揺るがし大雨を降らせるので村人は大迷惑。左甚五郎に頼んで釘付けにもらったということ。ちょっと気の毒な

話ですがどこかユーモラスがあります。
又、みちのく三湖物語で、東北の三つの湖を舞台に繰り広げられる二頭の龍の物語。八郎太郎というマタギ(猟師)の若者が山の掟を破った罰で龍にされ、はじめ十和田湖を造りますが、神通力を持つ山伏と闘って敗れ米代川に移ります。そこも土地の神々に追い出され結局、八郎瀧を拓いて棲みつきます。一方希代の美女辰子は永遠の若さを観音様に祈願して、理不尽にも龍

とされてしまい田沢湖に身を隠します。同じ境遇のふたりは恋に落ち、八郎太郎は冬の間だけ田沢湖は凍ることなく年々深さを増すといわれ、西洋のドラゴンは翼を持ち胴や脚が太くやや恐竜を想わせる体型ですが全体的に東洋の龍に似ています。
龍の棲息分布は中国、台湾、韓国、日本そしてベトナムといたるところ。ベトナムの古都フエの王宮遺跡は沖縄の首里城にも似た雰囲気です。
西支部 鈴木

資本論を読んで

マルクスの資本論から興味ある所を抜粋してまとめてみた。「資本主義国家において富や財産は商品の形で現される。商品は人間に対して欲望を充たす外的対象、つまり物である。商品には有用性としての使用価値と、貨幣あるいは他の商品と交換する交換価値の2つの価値を持っている。価値(交換価値)は物の属性であり、富(使用価値)は人間の属性である。価値はこの意味では必然的に交換を含んでいるが、富はそうではない。商品が貨幣あるいは他の商品と交換する為にはその商品の

商品価値を設定しなければならぬ。商品価値はその商品生産に要する労働価格の集合体である。例えば一着の服には綿の生産の為の労働価格、布の生産の為の労働価格、服の制作の労働価格が加わる。商品価値は供給量が需要より過多である時下がり、それは商品生産に要する労働価格の下落である。恐慌は短時間しか作業が行なわれないのであるが、なされる仕事が少なければなされた時の仕事の利得が大きくなければならない筈である。しかしながら不況、恐慌の時には労働価格が廉価

であり、どうしてもそれを労働時間の増大で補おうとする。そして労働時間の増大は、労働価格の廉価を加速する。」
僕はこう思う。「新商品が販売されると、初めはよく売れるが各家庭に行き渡るとその商品は売れなくなってくる。どうしても供給量が需要より多くなりがちである。計画経済の共産主義と違い資本主義には不況の到来が宿命的である。我々の労働価格の適性を望むなら、少なくとも需要に合わせ供給量を減らさなければならぬ。供給量を減らすにはリストラか、一人一人の労働時間を意識的に減らすかである。リストラは会社

の経費削減と生産調整(供給量を減らす)の為に行なわれる。社会には優秀な人や普通の人がいる、それぞれの立場で働いて世の中が成立する。まじめに働いていた者がリストラされたなら、責任は誰にあるのだろうか。リストラされた人は自分を責める必要はないと思う。ガンバレという言葉はリストラされた者には残酷である。」
友人にこの様な事を話したら、「その通りだとしても、責任ある立場の者なら不況時にはガンバレと言うのが普通だよ。不況の時にガンバルな」と言うのは、アンタが下ッ端だと白状している様な物だ。」と友人は言った。僕もそう思うと答えた。
西尾 大橋

2月各支部の動き

- 昭和支部 8日 通常々会 13名
- 熱田南支部 19日 定例会 1名
- 一宮支部 14日 役員会 21名
- 瀬戸支部 5日 定例会(尾張板金連合会の総会及び工場見学・全板大会の参加者のとりまとめ) 10名

- 春日井支部 8日 定例会 15名
- 25日 役員会 4名
- 江南支部 15日 月例会 5名
- 津島支部 5日 定例会 西三板金連合会
- 28日 正副会長会議(講習会開催の打合せ) 4名
- 岡崎支部 1日 青年部総会の打合せ 7名
- 19日 青年部総会 13名
- 20日 支部通常総会(レク・ワールド) 42名
- 碧南支部 18日 青年部ボーリング大会 43名
- 豊田支部 5日 三役会 3名
- 12日 第9回役員班長会 16名
- 刈谷支部 13・14日 支部総会(三谷ホテル三河海陽閣にて) 19名
- 西尾支部 15日 役員会(支部研修旅行・全板大会・キング共同購入について) 16名
- 知多支部 10日 支部理事会 14名
- 17日 理事・組長合同会議 24名

編集後記

春を呼ぶ恒例の国府宮はだか祭りも終り、奈良二月堂のお水取り行事も始まった。
一方、一面黄色の絨毯を敷き詰めたと見事に菜の花に目を奪われ、満開の紅梅白梅と共に早春の陽の光が明るさと暖味を感じる頃となった。
時の動向がどんなに良くても悪くても、伝統文化は続けられ季節の花は咲き、匂の味覚を与えてくれる自然界の偉大な力に敬服させられる。それに引き替え現代社会は嘆かわしいことばかりで面白い話題が見当たらない。十年にも及ぶ不況は益々厳しく景気回復を本気で取り組んでいるとは思えない。特に中小零細業者には目が向けられていない。ばらまき予算に金融担当の更迭、警察不祥事。国民に信頼される警察組織であるはずなのに、警察権力だけを振り回しては始末が悪い。身に付いた馴れ合い体質、ごますり体質の改善策は?..
地元では「自然と共生」がテーマであったはずの愛知万博にBIEから自然破壊に繋がる指摘に、当事者の対応は余りにも感度が高い。
二月二十八日(月) 晴
三四七号 編集会議
委員 七名 出席
午後五時終了 (S)